

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年10月6日
 住 所 所沢市中富1400-1
 県内企業等の名称 小泉運輸株式会社
 代表者役職氏名 代表取締役 小泉 保雄

小泉運輸株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は昭和48年に設立された業歴50周年を迎える物流会社です。「働きやすい職場」、「品質を追及しつづける」をモットーとし、お客様へのより良いサービスの提供に努めている他、様々な社会貢献「自然災害発生時には地域の緊急物資輸送の役割等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減のため、トラック全車にデジタルタコグラフを導入し、「エコドライブ」を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①デジタルタコグラフ導入率:37.5%(30台/80台) ②平均燃費:3.6km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①100%(80台/80台) ②4.0km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①80%(64台/80台) ②3.8km/ℓ
社会	より健康的な働き方を実現するため、年次有給休暇取得日数の増加を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年
経済	誰もが安心して働ける制度や職場環境をつくり、女性管理職を育成する。また健康経営の推進として、健康診断で再検査となった従業員の2次検査受診率の上昇を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①女性管理職:1名/12名 ②2次検査受診率:7%(7人/98人)	<2030年に向けた指標> ①3名 ②50%(49人/98人) <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②30%(20人/98人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。